

2005 年新体制記者会見議事録

会場：ホテルオークラ神戸

時間：14:00～

出席者：叶屋宏一専務、三浦泰年チーム統括部長、松永英機監督、新加入選手 6 名

14:00 【開会の挨拶、2005 年度ヴィッセル神戸の基本戦略】 叶屋より

「本日は、ヴィッセル神戸新体制記者会見に、ご出席くださりまして、まことにありがとうございます。さっそくですが、2005 年度クラブ経営方針といたしまして、以下の目標を掲げております。（パワーポイントにて、説明）

ヴィッセルの中期経営目標

2007 年までに、タイトルを一つ取る

2007 年までに、トップチームの日本代表(各世代)選手、5 人を目指す

2007 年までに、平均観客動員 2 万 5 千人を実現

05 年 クラブ経営テーマ:「将来に続く、確固たる土台作り」

1. 熱狂的なスタジアム作り

- ・ サポーターとの積極的コミュニケーション
- ・ 一体感、熱狂を産み出すための施策

2. オープンコミュニケーション

- ・ サポーター、選手、チームスタッフ、ビジネススタッフの一体感
- ・ コミュニケーションスペースの開発 (仮称)ヴィッセルカフェ

3. 神戸らしいフットボール文化の発信・普及

- ・ クラブ自らの情報発信力強化
- ・ ファッションアイテムの企画開発

4. 地力アップのための環境整備

- ・ トップチームスタッフの充実
- ・ 強化・育成組織スタッフの充実
- ・ 練習場などの環境整備

以上のような、目標を徹底していきたいと思っております。そのほかにも、選手、スタッフ、ビジネススタッフ一丸となり、目標達成に向け、2005 年も努力していきたいと思っております。常勝チームを作る、収支均衡を目指し、少しでも強化予算が増やせるように頑張ります。」

14:10 【チーム新体制について】

発言者：三浦チーム統括部長

配布資料をもとに、トップチームスタッフ、メディカルスタッフ、育成スタッフを順に発表。

「本日は、このような席をもうけられたことを、大変うれしく思います。今年は、5つのチームで組織の充実をはかり常勝チームになるべく努力していきたいと思えます。5つのチームとは、トップ、サテライト、メディカル、育成、強化になります。そこで、今期よりトップチームで指揮をとる監督は、松永英機監督、ヘッドコーチに和田、コーチにパベルそして、今シーズンよりフィジカルコーチを加入していきます。ヴェルディでも経験のあるイナーハ。サテライトチーム監督に野田知。

彼は、Jでの経験もあり、ヴォルカ鹿児島で昨年まで、コーチ兼選手としてやっていました。GKコーチに武田。昨年まで、育成の方でコーチをしていました。メディカルのスタッフは、チームドクターに、神戸大学病院との提携により派遣していただきます。チーフトレーナーは、昨年同様岸本が務めます。その下に、柴田。昨年までセレッソ大阪でトレーナーを務めていました。サテライトの方にも専属で宮内が、トレーナーとしてつきます。育成のほうにも、専属で坂口が、つきます。彼は、若いですが、昨年も育成の方に携わっていた、関係があります。栄養士は、明治製菓より大前が、サポートするようになります。そのほかにチームスタッフとして、マネージャー3名、通訳2名のかたちになります。

また、昨年は私ひとり、行っていた強化部の方に強化ダイレクターとしてヴォルカ鹿児島の方で、監督、営業選手のすべてを行っていた、前田浩二を迎えることになりました。スカウトとして皆さんもよくご存知の松山博明が、スカウトの仕事します。彼は、昨年サテライト監督、トップのコーチ、監督代行を務めていました。戦力として期待しています。そのほかにいまでも課題であった下部組織改革の一年目として、新たにユースの監督コーチを迎えることとなりました。下部組織という呼び名は下と言うようなイメージでありよくないので育成部という呼び方で徹底させていきたいと思えます。

ユースチーム監督に木山。彼は昨年まで、筑波大学の監督を務めていました。ユースコーチには、後藤。彼も昨年まで筑波大学でコーチを務めてきました。ジュニアユース監督は昨年に引き続き加島(旧姓:大橋)。ジュニアユースコーチとして、一緒に動ける長田。GK コーチは石末が務めます。また、昨年までユースでコーチをしていた、菊池が育成の専属スカウトを務めるかたちで育成部としてトップにあがれる選手を育てていければと考えています。以上のメンバーで常勝チームとなれるよう頑張っていきたいとおもっていますので、ご指導ご声援のほど宜しくお願いいたします。」



14:35 【監督挨拶】

発言者：松永英機監督

J1の舞台で素晴らしい選手、素晴らしいスタッフとともに素晴らしいこの場に立てて嬉しく思っています。今シーズン、選手個々の特徴を最大限に引き出し、個々の能力を生かしながらチームに反映していきたい。そして、ダイナミックでスピード感あるサッカー、確実性を追求したサッカー、90分間諦めないメンタリティで戦い抜きたい。そして勝利を追及し、優勝争いすること。我々の目標は最終的にはチャンピオンチームとなること。お客さんが熱狂するサッカーを魅せていきたいです。

14:40 【新加入選手紹介】

発言者：司会より

- ・東京ヴェルディ1969より完全移籍となりました、背番号17 MF 三浦淳宏選手です。
- ・浦和レッズより完全移籍となりました、背番号15 DF 室井市衛選手です。
- ・京都パープルサンガより、期限付き移籍となりました、背番号16 松本昂聡選手です。
- ・京都府立洛北高校より新加入となります、背番号24 FW 大江勇詞選手です。
- ・静岡学園高校より新加入となります、背番号27 MF 中村友亮選手です。
- ・ヴァンフォーレ甲府より期限付き移籍となりました、背番号30 GK 阿部謙作選手です。

14:45 【新加入選手一言】

三浦淳宏選手：自分のやるべきことを理解し、新しい気持ちで、頑張っていきたい。



室井選手：常に優勝をねらえるチームにできるよう努力したい。自分自身3チーム目でのタイトルが取れるよう頑張りたい。



松本選手：1日1日を大切にし、少しでもチームのためになるよう頑張りたい。



大江選手：1日でも早くトップにあがり、勝利に貢献できるよう頑張りたい。



中村選手：背は小さいですが、大きな選手に負けないよう頑張っていきたい。



阿部選手：J1 という素晴らしい舞台でプレーできることを感謝し、その気持ちを忘れずに頑張っていきたい。



14:50 【質疑応答】

[Q] 今回の選手補強のポイントを具体的に教えて欲しい。 神戸新聞:小川さん

[A] 「力のある選手、潜在能力のある選手、チームのために戦える選手を中心に考えて、本日このような選手が、並んでいる。」 三浦チーム統括部長

[Q] 新加入選手一人ひとりアピールポイント、目標等教えてください。

[A] 三浦淳選手:左サイドから突破、シュートセンタリング FK 接戦のときこそゴールを決めて、チームのために戦うきもちを常にもってプレーしたい。

阿部選手:キーパーなので、派手ではないが、自分のできるプレーを確実にしていきたい。

中村選手:体の小ささをいかして、ドリブル突破するのを見て欲しい。

大江選手:スピードをいかして、一日も早くトップに上がりたい。

松本選手:空中戦、後ろからでも起点となるパスをだし、頑張りたい。

室井選手:負けたくない気持ちをプレーで表現していきたい。若い選手へしっかりコーチングもしていきたい。

[Q] 現在、ヴィッセルの左には、ホーゲル選手がいるが、三浦淳宏選手はどこで起用になるのか。

[A] 「だれが、出ても 4-4-2、3-5-2 どちらでも戦えるような、チームを作って行きたい。のでまだ、具体的な選手起用は、決めていない。」 松永監督

[Q] 今年の具体的な目標、キャプテン、副キャプテンは？

[A] リーグにおいては、優勝争いに常に食い込めるような位置。10 勝以上を目指したい。キャプテン、副キャプテンについては、まだ、会っていない選手もたくさんいるので、会ってみてから、選手と話をし、決めたい。
松永監督

14:55 【写真撮影】



15:00 終了